

上野村は、沖縄本島から南西へ約300Km離れた宮古群島主島である宮古島の中央に位置し、宮古の空の玄関口宮古空港から南方に7分から8分のところにあり、宮古群島で一番小さな村である。

人口は3,120人でピーク時の45%で急速に過疎化が進んできたが、ドイツ文化やリゾートホテルの建設によりここ数年は、横ばい状態である。

うえのドイツ文化村は明治6年7月にドイツ商船ロベルトソン号が中国の福州からオーストラリア向け航行中台風に遭い、宮国沖で座礁遭難し、これを住民が救助手厚く看護し、無事帰国させた事を当時のドイツの皇帝ヴェルヘルム1世は軍艦を派遣して宮古島に記念碑を建立した。

このような歴史的背景を基に上野村の人々はドイツを最も身近な国として親近感と関心を持って交流を深めている。

更にこの博愛精神を後世に伝えると共に国際交流の拠点としていくため、又、観光振興や地域活性化を目的にうえの文化村を建設整備している。

現在では、隣接するリゾートホテルやゴルフ場と併せて宮古島の観光拠点となりつつあると同時に雇用創出で若者の定住促進と地域活性化に寄与している。



村営住宅



産業振興センター博愛記念館 村営住宅 博愛パレス館



ダンケフェスト'2000の様子



### DATA-20

- ① 沖縄県宮古郡上野村
- ② 宮古空港から車で約15分  
宮古空港より直行バスで約15分、ドイツ村下車
- ③ ・ホテル ・ポーリング場 ・ゴルフ場
- ④ イルミネーションフェスタ2002  
宮古島100kmワイドマラソン  
こいのぼりフェスタ  
ダンケフェスト
- ⑤ 上野村建設課 TEL 09807-6-3184